

# 楽<sup>2</sup>ライブラリ パーソナル Lite スタートアップガイド

- このスタートアップガイドは、楽<sup>2</sup>ライブラリのインストール方法、基本的な操作方法について説明しています。
- 楽<sup>2</sup>ライブラリの応用的な機能について知りたいときは、ヘルプまたは「ユーザーズガイド」を参照してください。

楽<sup>2</sup>ライブラリのエクスポート機能によって生成された「ビューア付きデータファイル (\*.exe)」は、個人的な範囲を超える使用目的で、無断で複製・転用、およびネットワークを通じて配信することは禁止されています。



# はじめに

このたびは、「楽<sup>2</sup>ライブラリ パーソナル Lite」（らくらくらいぶらり ぱーそなるらいと）をご購入いただき、誠にありがとうございます。

楽<sup>2</sup>ライブラリは、書類データの管理や閲覧をコンピュータ上で行うためのソフトウェアです。

本書が楽<sup>2</sup>ライブラリを活用していただくために、皆様のお役に立つことを願っております。

2007 年 10 月 第 1 版

Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

その他の商品名、会社名は、一般に各社の商標または登録商標です。

Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。



本製品は株式会社 PFU のビューア技術「EasyFlip」を搭載しています。

Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。

All Rights Reserved, Copyright © PFU LIMITED 2007

## 本書での OS の略記について

本書では、以下のように用語を省略して表記しています。

### Windows<sup>®</sup> 2000 Professional

Microsoft<sup>®</sup> Windows<sup>®</sup> 2000 Professional operating system 日本語版

### Windows<sup>®</sup> XP

Microsoft<sup>®</sup> Windows<sup>®</sup> XP Professional operating system 日本語版 (32 ビット版)、

Microsoft<sup>®</sup> Windows<sup>®</sup> XP Home Edition operating system 日本語版

### Windows Vista<sup>™</sup>

Microsoft<sup>®</sup> Windows Vista<sup>™</sup> Home Basic operating system 日本語版  
(32 ビット版 / 64 ビット版)、

Microsoft<sup>®</sup> Windows Vista<sup>™</sup> Home Premium operating system 日本語版  
(32 ビット版 / 64 ビット版)、

Microsoft<sup>®</sup> Windows Vista<sup>™</sup> Business operating system 日本語版  
(32 ビット版 / 64 ビット版)、

Microsoft<sup>®</sup> Windows Vista<sup>™</sup> Enterprise operating system 日本語版  
(32 ビット版 / 64 ビット版)、

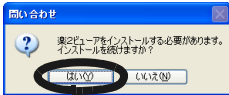
Microsoft<sup>®</sup> Windows Vista<sup>™</sup> Ultimate operating system 日本語版  
(32 ビット版 / 64 ビット版)

上記すべてのオペレーティングシステムを区別しないで使用する場合は、Windows<sup>®</sup>と表記しています。



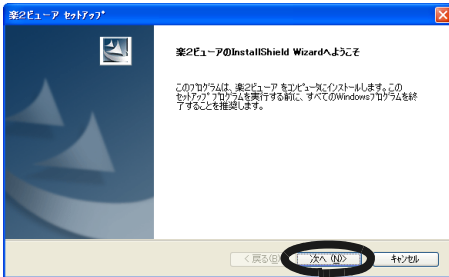
# インストールする ②

5. [はい] ボタンをクリックします。



⇒ 楽<sup>2</sup>ビューアのインストールを開始する画面が表示されます。

6. [次へ] ボタンをクリックします。




7. 表示される画面に従って、インストールを進めます。

8. [完了] ボタンをクリックします。

再起動を要求された場合、コンピュータを再起動してください。


これで、インストールは完了です。

インストールが完了すると、デスクトップ上に、楽<sup>2</sup>ライブラリのプログラムアイコン (  ) が作成されます。

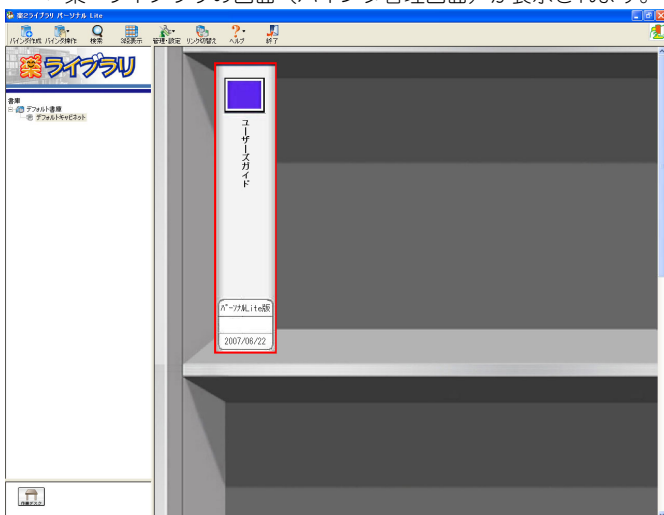
# 楽<sup>2</sup>ライブラリを起動する

楽<sup>2</sup>ライブラリを起動します。



1. デスクトップ上に作成された楽<sup>2</sup>ライブラリのプログラムアイコン (  ) をダブルクリックします。

⇒ 楽<sup>2</sup>ライブラリの画面 ( バインダ管理画面 ) が表示されます。



# データの入れ物を準備する ①


楽<sup>2</sup>ライブラリを使うには、まず、データを管理するための入れ物（「書庫」「キャビネット」「バインダ」）を作成する必要があります。書庫の中にキャビネットを作成し、キャビネットの中にバインダを作成します。

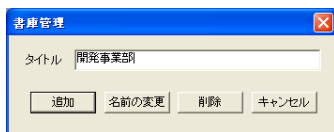
- 書庫は最大 6 個作成できます。
- 1 つの書庫の中に、最大 20 個のキャビネットを作成できます。
- 1 つのキャビネットの中に最大 21 個のバインダを作成できます。
- 1 個のバインダで最大 1000 ページ管理できます。
- 書庫、キャビネット、バインダには、それぞれ任意の名前を設定できます。

## 書庫を作成する

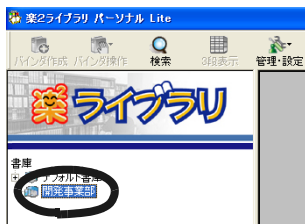
キャビネットを管理するための書庫を作成します。



1.  をクリックし、[ 書庫管理 ] を選択します。または、ツリーの書庫上でマウスを右クリックし、[ 書庫の作成 ] を選択します。  
⇒ [ 書庫管理 ] ダイアログボックスが表示されます。
2. 作成する書庫の名前を全角 20 文字（半角 40 文字）以内で入力します。



3. [ 追加 ] ボタンをクリックします。  
⇒ 書庫が作成されます。



次に、作成した書庫の中に、キャビネットを作成しましょう！




# データの入れ物を準備する ②

## キャビネットを作成する

1 で作成した書庫の中に、キャビネットを作成します。



1.  をクリックし、[キャビネット管理] を選択します。

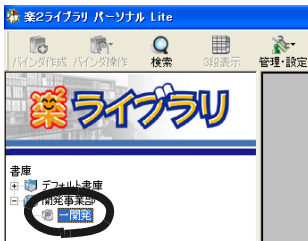
または、ツリーの書庫上でマウスを右クリックし、  
[キャビネットの作成] を選択します。

⇒ [キャビネット管理] ダイアログボックスが表示されます。

2. キャビネットの名前を全角 16 文字（半角 32 文字）以内で  
入力します。

3. [追加] ボタンをクリックします。

⇒ 書庫にキャビネットが作成されます。



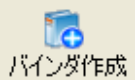
次に、作成したキャビネットの中に、バインダを作成しましょう！

# データの入れ物を準備する ③

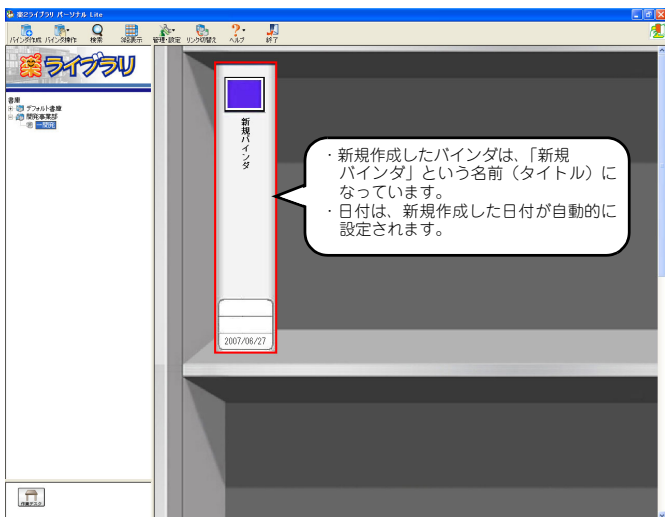
## バインダを作成する

2 で作成したキャビネットの中に、バインダを作成します。



1.  をクリックします。

⇒ キャビネットに、バインダが作成されます。



次に、バインダの名前（タイトル）や日付などを変更しましょう！

# データの入れ物を準備する 4

## バインダを編集する

3 で作成したバインダに対して、名前（タイトル）や日付を変更します。



### 1. バインダ（新規バインダ）を選択します。



- バインダの背表紙をクリックすると、バインダが選択されます。
- バインダを選択すると、バインダが赤い枠で囲まれます。

### 2. をクリックし、[バインダ編集] を選択します。

⇒ [バインダの編集] ダイアログボックスが表示されます。

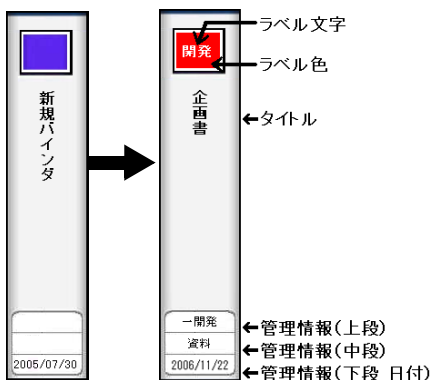
### 3. 各項目を設定します。

ここでは、以下のような情報を設定してみます。

# データの入れ物を準備する 5

## 4. [OK] ボタンをクリックします。

⇒ 設定内容に従って、バインダが編集されます。



これで、データを格納するためのバインダが準備できました。

次に、作成したバインダの中にデータを格納してみましょう。

- 電子データを取り込む場合は、「PDF のデータを取り込む」(13 ページ)に進んでください。
- ScanSnap S300 で原稿をスキャンして読み取る場合は、「ScanSnap から原稿を読み取る」(14 ページ)に進んでください。



# ScanSnap から原稿を読み取る ①

ScanSnap S300 を使用して原稿を読み取って、バインダに追加します。  
なお、本書では「ScanSnap S300」を「ScanSnap」と表記している場合があります。

## 楽<sup>2</sup>ライブラリと ScanSnap を連携する

ScanSnap S300 で原稿を読み取る場合、まず、楽<sup>2</sup>ライブラリと ScanSnap S300 を連携するための準備が必要になります。  
この操作は、一度行えば、次回以降は不要です。



1. タスクトレイの「ScanSnap Manager」アイコンを右クリックし、「クイックメニューを使用」の左側にチェックが付いている場合は、再度、「クイックメニューを使用」を選択し、左側に付いていたチェックを外します。
2. 「クイックメニューを使用」の左側にチェックが外れた状態で、「スキャンボタンの設定」を選択します。
3. [アプリ選択] タブの「アプリケーションの選択」で、「楽<sup>2</sup>ライブラリ」を選択して、[OK] ボタンをクリックします。



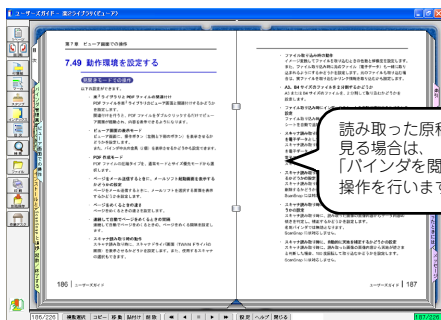
次に、読み取り操作を行います。

# ScanSnap から原稿を読み取る ②

## 読み取り操作を行う



1. 12 ページで作成したバインダ（企画書）をダブルクリックして、ビューア画面を表示します。
2. ScanSnap S300 に原稿をセットします。
3. ビューア画面が最前面に表示された状態で、ScanSnap S300 の [SCAN] ボタンを押します。  
⇒ 読み取りが実行され、原稿がバインダに追加されます。





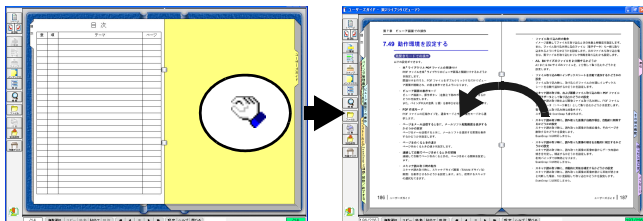
続けて別の原稿をスキャンする場合、手順「2.」～手順「3.」を繰り返します。  
この場合、現在表示されているページの前にデータが追加されます。



# バインダを閲覧する

バインダに格納したデータを閲覧します。



1. ページの左端または右端にマウスポインタを移動し、マウスポインタがまたはになったときにクリックします。  
⇒ ページがめくられます。



 または  をクリックすることでもページをめくることができます。また、連続して自動でページをめくることができます。詳細は「ユーザーズガイド」を参照してください。

次のステップに進みましょう！



# 楽<sup>2</sup>ライブラリを終了する

楽<sup>2</sup>ライブラリを終了します。



1. ビューア画面の **閉じる** をクリックします。

⇒ バインダ管理画面に戻ります。

2. バインダ管理画面の  をクリックします。

⇒ 楽<sup>2</sup>ライブラリが終了します。

これで、楽<sup>2</sup>ライブラリの基本操作は終了です！

楽<sup>2</sup>ライブラリでは、ここで紹介したもの以外にも、便利な機能がたくさんあります。

詳細は「ユーザーズガイド」またはヘルプを参照してください。

# 困ったときには

楽<sup>2</sup>ライブラリの操作中にトラブルが発生した場合の対処方法について説明します。

**ファイルの取り込み時、正常にデータが取り込まれない。**

対象ファイルを作成したアプリケーションが起動されています。  
アプリケーションを終了してからファイル取り込みしてください。

**ファイルの取り込みに時間がかかる**

ビューア画面で、次のいずれかの対処をしてください。

- [動作環境の設定]ダイアログボックスの[入力設定]タブの「解像度」を、低く設定してください（推奨値は200dpiです）。
- [動作環境の設定]ダイアログボックスの[入力設定]タブの「色数」を、「モノクロ」にしてください。

その他の困ったことについては、「ユーザーズガイド」を参照してください。





---

楽<sup>2</sup>ライブラリ パーソナル Lite  
スタートアップガイド

P2WW-2400-01

発行日 2007年10月

発行責任 株式会社 PFU

---

- 本書の内容は、改善のため予告なく変更することがあります。
- 本書に記載されたデータの使用に起因する、第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社は一切その責任を負いません。
- 無断転載を禁じます。
- 落丁、乱丁本はお取り替えいたします。